



茨木市立文化財資料館とは

茨木市立文化財資料館は、完全な形を保った全国唯一の石製銅鐸鑄型(国指定重要文化財)が発見された東奈良の地に、市民が気軽に訪れ、まちの歴史や文化に親しみ、郷土愛を育む場として、昭和59年(1984年)3月30日にオープンしました。

1階展示室は4つのエリアに分かれ、銅鐸鑄型が発見された東奈良遺跡や時代ごとに沿った茨木の歴史、暮らしのなかで使われた民俗資料など、先人たちがのこした貴重な文化財を展示しています。

2階の郷土史料室では、新修茨木市史の編さんにあたり収集した文献資料(古文書等)や歴史関係の図書を閲覧できます。

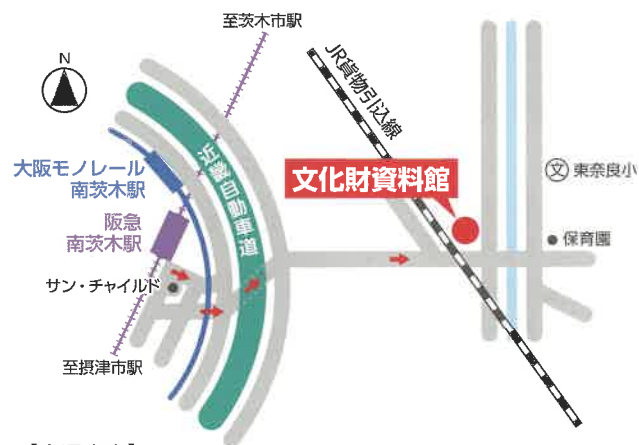
当館のめざす役割

茨木市立文化財資料館は市域にのこる文化財の保護、調査・研究、普及啓発活動をおこなっています。これらの活動を通じて、茨木市の文化財の価値を明らかにし、守り伝えていくことをめざしています。

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 毎週火曜日(その日が祝日の場合を除く)
 祝日の翌日(その日が日曜日の場合を除く)
 12月29日～翌年1月3日
 入館料 無料
 駐車場 あり(乗用車・バス)

アクセス



【交通案内】

■阪急・大阪モノレール「南茨木駅」から東へ約300m



茨木市立文化財資料館

〒567-0861 茨木市東奈良三丁目12-18
 TEL.072-634-3433 FAX.072-637-4745
 URL <https://www.city.ibaraki.osaka.jp>

環境にやさしい植物油インキを使用しています。



茨木市立 文化財資料館

Ibaraki Municipal
Cultural Properties Depository



SINCE 1984

エリア1・エリア2

東奈良遺跡 -弥生集落と銅鐸生産-

銅鐸鑄型をはじめとする土器や石器、木製品などの出土品から弥生時代の東奈良遺跡について学ぶことができます。



2F



- 女子トイレ
- 男子トイレ
- 多目的トイレ
- エレベーター



郷土史料室

茨木の歴史がわかる古文書や絵図、写真の記録などを保存しており、郷土の歴史資料を見たり、調べることができます。



エリア3

「I」ばらき歴史発見！ -先人が遺した文化財-

考古資料や文献、民俗資料をとおして、旧石器時代から近現代まで時代ごとに茨木の歴史を学ぶことができます。



1F



エリア4

茨木の暮らしと なりわい

山・川・田畑で農作業など人びとのなりわいに使われていた道具から、当時の暮らしの様子を学ぶことができます。



※エリア1～3は、時期によって展示替えがあります。